

とよの

かんぽー

発行所
 長野市立豊野公民館
 長野市豊野町豊野 612-8
 電話 257-5875
 発行人 柳原政利
 印刷所 (株)信光社

豊野町の世帯と人口(平成30年6月1日現在) 3,698世帯 人口9,697人(男4,714人 女4,983人)



豊野中学校で祝辞を述べる
住民自治協議会山岸会長

入学おめでとう 大きな期待を胸に 新たな学校生活スタート



豊野東小学校の入学式

例年になく早い桜の開花を迎えた4月5日、豊野町内の小学校、中学校の入学式が行われました。

豊野東小学校に29名、豊野西小学校に52名、豊野中学校に85名が入学。式では大勢の人から祝福の言葉を聞き、期待とちよつぴりの不安を胸に、元気に学校生活をスタートさせました。

また、豊野高等専修学校の入学式が4月10日に行われ、高等課程34名、専門課程5名の新入生を迎えました。



豊野西小学校で笑顔の記念撮影



新緑の季節は四季の移ろいを特に強く感じる。町北部を走る北信五岳道路。月光寺沢の上に架かる橋のそばに藤の花が群生していた。沢から相当高い位置にある橋のためだろう、奥行きのある深い緑の中に薄紫色がとでも綺麗だった。思わず付近に車を停めて写真を撮る。こんなところにこんな景色があったということを知らなかった。見慣れた風景の中に見た事のない一面を発見すると、とても得した気分になる。

雉の鳴き声を聞いたときにも似たような感覚を覚えた。鳴き声がかつちで聞こえたかと思うと、向こうからも聞こえてきて、最近、増えている気がする。国の鳥だし、めでたいと喜びたいところだが、豆をまいたところを遠くから見ている、人がいない隙に食べてしまうのだという。自然が近づいてきたのか、自然に近づいていったのか。いづれにしても、雉と人間のトリートリが重なりあつてきたということだろう。(K)

「マップづくりの会」全国デビュー アーバンデータチャレンジ2017で 銀賞受賞!!

豊野地区住民自治協議会「マップづくりの会」(以下、マップの会)は昨年12月、地域課題の解決を目的に、全国の地方自治体を中心とする公共データを活用したコンテスト「アーバンデータチャレンジ2017」の

アクティビティ部門へ、「とよのいいとこマップを広めたい」のタイトルで応募し、みごと銀賞に輝きました。

「とよのいいとこマップ」は、長野市が公開している共用空間データを使用してマップの会が作成し、昨年8月豊野地区内に全戸配布しました。配布後、豊野公民館やかがやきひろば豊野

などが、このマップを活用したまち歩きを実施してきました。マップ制作を監修・

指導された石澤孝先生(信大教授)の勧めもあり、マップの会が本コンテストへ応募したもので、最終審査会(43作品中7作品が通過)への切符を手に入れました。

2月24日に東京大学駒場第2キャンパスで行われた最終審査会では、来場者約100人の投票と審査員の評価によって総合判定され

る地道な活動にICT※を活用した理想形だ」と評価され、見事、銀賞(全国2位)を受賞しました。(※ITとほぼ同義語)

3月9日には加藤久雄長野市長に「銀賞」受賞を報告しました。長野市で初めて本コンテストに応募して、銀賞受賞の成果に、市長から、「これから、教育や福祉など多くの分野での利

のマップの会の活動は他の地区より3年先をいくものです」との祝辞をいただきました。祝賀会では、今後のマップの展開など思い思いに語り合い、情報交換の場にもなりました。

ご協力いただいた方々と受賞を喜び合う「マップの会」の皆さん



「とよのいいとこマップ」は今年度も多く利用され、豊野公民館主催の「ぶらマップ国」やつじ山ウォーキング、小学校での活動や地区の育成会でも活用されています。

マップの会では、「データ化されているため、利用方法も多様です。地区での散策に利用するなど、このマップを多く使っていただきたい。ご質問やご相談だけでなく、マップを利用した活動報告などもお待ちしております」とのこと。

お問い合わせは豊野地区住民自治協議会事務局まで。

(☎217-6638)

とよのいいとこマップ(昨年8月発行)

マップの会清水厚子さんがステージに立ち、笑顔で会場を和やかにし、制限時間5分ピッタリにまとめた説明で、審査委員長からは「市民によ

用を期待したい」とお褒めの言葉をいただきました。

3月17日には、受賞報告会を豊野公民館で開催。市議会議員佐藤久美子さん始め、多くの来賓の方々がご出席されました。石澤先生から「限りなく『金賞』に近い『銀賞』であり、こ



市長と受賞の記念撮影する「マップの会」の皆さん

館報編集委員

平成30年度「とよのかんぽー」の編集委員を紹介します。

委員長 栗原 直良(豊野) 委員 後藤つか沙(大倉) 清水 厚子(豊野) 竹ノ内明美(大倉) 長谷川文字(石)

報告

冬から夏の公民館講座

スキー・スノーボード教室

2月11日(日) 飯網高原
ゆたかのスポーツクラブと共催

歴史に学ぶ災害への備え

2月18日(日)
講師 宮下健司さん
豊野区4公民館と共催



戌の満水と善光寺地震など豊野の災害の歴史を学び、防災対策の重要性を再認識。

骨々貯筋で転倒予防

2月24日(土)
地域包括支援センター豊野S
C、賛育会豊野事業所と共催



骨密度を高める食事や運動を学びました。

育ってネ野菜Ⅱ

3月8日(木)～8月23日(木)
全6回午後

はな日和

4月23日(月)～10月22日(月)
全5回

育ってネ野菜Ⅱ講座は3月から開始。今年には花壇づくりのはな日和講座も始めました。講師は野菜、花とも山本宗輝さん。



いと、かはゆし

3月19日(月)
講師 リフオームの会
カーネーション

端切れでかわい
い「福ま
め」を手
づくり。



二胡の奏で

3月29日(木) 午後
講師 久保里子さん
郷愁を誘う繊細な音色を奏でる二胡の演奏に感動。



福まねき

3月30日(金)
中野市のひな市に合わせ土びなを愛で、絵付けを体験。

とよのみかしばなしで
ぶらマップ編

4月17日(火)
講師 2(あい)倶楽部、マップ
づくりの会の皆さん
豊野区内の「とよのいいところマップ」の名所で昔話を聞き、郷土の理解を深めました。



はなしの種園

5月10日(木)
菜の花咲く飯山市周辺と中野市谷蔵寺を散策。

わかりやすい菊づくり入門

4月19日(木)～全9回
講師 藤澤信さん



秋の文化祭にはきれいな菊を出品できるよう頑張っています。

健康フライデー パート1

5月11日～7月24日(火) 全6回

講師 清水順子さん
中川真由美さん (ピアノ)

だれにでも簡単にできる体操で、健康の維持向上と交流を図りましょう。



若葉そよぐゆたかの音楽会

5月17日(木)
講師 島津和平さん
成田ゆかりさん(ピアノ)
テノール独唱を聞き、みんなで楽しく合唱しました。



今後の主な講座

藤でなにつくる? 7月18日、8月1日、8月8日 全3回

講師 坂西美恵子さん
会場 豊野公民館

はなしの種園

8月10日(金)

講師 宮下健司さん
小川村、長野市中条を散策。信濃三十三番観音札所の小川村高山寺などを訪ねます。

マジヤンを楽しむ(仮題)

8月22日(水)～9月26日(水) 全6回

講師 中俣充章さん
会場 かがやきひろば豊野

このほか様々な講座を予定しています。詳細は、その都度お知らせいたします。ご期待ください。

ゆたかのスポーツクラブ 10年の歩み

2. 飯山の信越トレイルトレッキングを始める

平成20年、飯山の関田山脈の尾根80kmのトレッキングコースが全線開通した。当時の市立豊野公民館長（元県山岳協会会長）の宮本義彦さんがいち早くこれ

に目を付け、新事業として「信越トレイルトレッキング」を提案、実施となった。一般町民にも呼びかけ21年9月に斑尾山頂からの第1区間15kmを40人の参

加者が歩いた。起伏のある尾根道やブナ林に魅せられて、続きの第2区間から原則年1区間ずつ全行程走破の計画を立て、25年10月に長野県北部地震で大きな被害に遭った栄村の天山水山の終点まで、4年かけて全行程をトレッキングした。全行程をトレッキングできた者は25人だった。

その後この時の有志が核となって「えんでるクラブ」（歩くの方言？）を立ち上げ、年4カ所のトレッキング・登山を現在まで続け、尾瀬ヶ原、上高地、黒姫山、蓼科山等19カ所を歩いた。

企画運営に携わる役員は次の方々である。

〈顧問〉横地靖郎、池田良一、
宮本義彦、清水博
〈会長〉中村丈夫

主な動き

平成

- 21年 5月 ジュニアスポーツ教室で新たに「キッズダンス」開講
- 6月 長野県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会設立総会（松本）
- 7月 ゆたかのスポフェス総合開会式（講師 宮本義彦さん）
- 8月 商工会納涼煙火大会に花火上げる
- 9月 信越トレイルトレッキング開始 斑尾山～赤池（15km）
「ゆたかのスポーツクラブだより」第6号発行
- 10月 第41回豊野地区運動会豊野西小学校校庭で開催
- 22年 1月 新春スポーツ大会に新種目（スマイルボーリング、ボールダーツ）
- 2月 豊野中学校の部活動を考える会開催
- 3月 総会（講演 バンクーバー五輪選手新谷志保美さん） **会員数298名**

- 4月 ソフトテニス教室、中高年健康教室を新たに開講
- 5月 市営豊野体育館愛護会設立（一般対象の鍵貸出しは会長宅）
- 6月 北信地区総合型地域スポーツクラブ連絡協議会設立
（会長にゆたかのSC清水会長就任）
- 10月 北信地区総合型連絡協議会の交流大会始まる
- 11月 「ゆたかのスポーツクラブだより」第7号発行
スポーツリーダー研修会（3名資格取得）
- 23年 1月 スタッフジャンパー新調
- 2月 市内総合型を代表して清水会長が長野市スポーツ振興審議会委員拝命
- 3月 総会（講演 真田スポーツクラブ飯塚義隆さん） **会員数313名**
東日本大震災・長野県北部地震 義援金30,050円



「えんでるクラブ」主催で太郎山登山



ヨイショコまつりで血圧測定

〈副会長〉新津勇、善財隆幸
〈事務局〉青木吏司、三井学、
大岡春雄
この他のスポーツ実践事業もほぼ定着したうえ、スポーツ以外のヨイショコまつりや煙火大会への参加、市営豊野体育館愛護会で館内外の清掃、総合型クラブの北信協議会の会長職等へと活動は広がり、会員も三百名を越えるまでになった。
（会長 清水 博）

成人式 8月15日に開催

期 日

8月15日（水）午後

会 場

豊野公民館 講堂

対 象 者

平成10年4月2日から平成11年4月1日生まれの豊野町に住民登録をされている方、豊野中学校を卒業された方等

お 願 い

次に該当される方、または該当者を知っている方は、公民館までご連絡ください。

- ① 姓や住所が変わった方
- ② 世帯ごと町外に転出された方
- ③ 町内から豊野中学校以外に進

学された方

案 内 状

対象者には、7月上旬に案内状が送付されます。
町外にお住まいで住民票を移動していない方には、実家等の町内住所あてとなります。

申 込 み

同封の返信用はがきで豊野公民館へ申し込んでください。

主 催

豊野町成人式実行委員会

申 込 み・問 い 合 わ せ 先

豊野公民館
☎257-5875

豊野地域公民館 30年度役員決まる

平成30年度の豊野地域公民館(公連)の会長は宮澤一則さん(大館長、主事の皆さんを紹介し、倉)、副会長は小林利治さん(豊野南)、監事は横地富夫さん(豊野北)です。

町内の地域公民館で組織する豊野地域公民館連絡協議会(地

平成30年度地域公民館館長、主事の皆さん

公民館	役職	氏名	公民館	役職	氏名
南郷	館長	宮本 義彦	豊野北	館長	横地 富夫
	事業主事	中澤 俊夫		事業主事	児玉 朗
	会計主事	内山 哲雄		会計主事	清水 茂孝
石	館長	峯村 立美	浅野	館長	矢島 基良
	事業主事	峯村 将行		事業主事	坂爪 武
	会計主事	山本 雄治		会計主事	大日向 敏
豊野東	館長	善財 良治	蟹沢	館長	竹内 幸男
	事業主事	樋口 直弘		事業主事	高井 剛志
	会計主事	本道 武繁		会計主事	中村 幹雄
豊野西	館長	高野 義春	大倉	館長	宮澤 一則
	事業主事	村山 芳寛		事業主事	霜村 浩一
	会計主事	萩野 悟		会計主事	石川 博教
豊野南	館長	小林 利治			
	事業主事	藤沢 成樹			
	会計主事	堀内 正廣			

長野市 豊野支所から

現在、豊野地区住民自治協議会では豊野地区避難誘導計画策定委員会を設置し、「わが家の防災ガイドブック・防災マップ」の策定作業を進めております。

今年度は当該事業の最終年度ということ、策定作業も最終段階に入っております。今年12月までには印刷を終わらせ、豊野地区内の全世帯へ配布する予定です。

豊野地区避難誘導計画 策定委員会からお知らせ

今年度の取り組みとして、4月に各区事務所での事前説明会を計画したところ、浅野区から要望があり、4月28日(土)に区事務所において事前説明会を開催いたしました。

当日は、現在策定中の防災マップ(案)と防災ガイドブック(案)について、映像を使って具体的に説明しました。

区の役員の方から出された貴重な御意見は、今後の策定作業に反映してまいります。

このほか蟹沢区からも開催要望があり、8月に東部地区集会所において事前説明会を予定しております。

ております。今後も地区からの要望があれば、順次、説明会を開催していきたいと思っております。



映像を使った説明に聞き入る浅野区民

人事異動

豊野地区の長野市関係新任職員を紹介いたします。

◇豊野支所

- 支所長 村松 昭
- 支所長補佐 水澤 宏夫 (産業振興担当)
- 主査 梨本 郁美 (市民担当)

◇維持課東部土木事務所

- 所長 吉見 秀明
- 係長 高山 則行
- 係長 保谷 昌宏

◇豊野中学校

- 校長 小林 理恵
- 教頭 小林 隆

- ◇豊野ひがし保育園 課長補佐兼園長 渡辺 美穂子
- ◇豊野みなみ保育園(運営委託) 園長 桐山 晃男

公民館の話題

いつも ありがとう

★季節を感じられる版画の葉を作ってください。荻野信正さん。押し花をパウチした葉をくださる荻原明子さん。窓口に「ご自由どうぞ」と置かせていただいています。好評です。

★昨年の講座のトガクシ ショウマが咲いたと佐藤泰憲さん。庭のヒトリシズカが咲いたからと山田英雄さん。花を見つけた来館者は、「本物は初めて見ました」と興味津々。会話ははずみました。

★季節の花々を岩崎ケエ子さん、伊藤禎子さんにいただきました。ロビーが明るくなりました。

★前館長の宮本義彦さんから花の苗をいただき、庭がカラフルになりました。皆様のお心が、今年は特に身に沁みます。本当にありがとうございました。

金井清敏先生を偲ぶ

郷土史研究家金井清敏先生が3月18日、逝去されました。多くの郷土史に関する著作を発表されるとともに、豊野公民事業にご尽力いただきました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

巨星墜つ

「巨星墜つ」の感深いものがあります。豊野町の文化の語り部を失ったと思います。私は一般の金井清敏君の葬儀の際、甲辞を申し上げましたが、彼の存在の大きさは語り尽せぬものがあります。

彼は長野中学（卒業時は長野北高）から信大へ入学しましたが、さらに自身の進むべき道を求めて東洋大学に進み、高校の教員免許を取りました。最初、新潟県の教員となりましたが、のちに郷里長野県の高校に奉職されました。最後は中野西高校だったと思います。

彼の最も優れた仕事は、豊野町発足40周年を記念し発刊した「豊野町誌」全6巻、ページ数にして3500ページを超える労作であると思います。多くの執筆者への依頼から、その編集等、その苦勞はまさに筆舌に尽し難いものがあつたと思います。お蔭様でこの種の出版物としては出色のものであるとお褒めをいただいております、それがまた当時の町長であつた私の自

慢の種でもありました。

晩年は公民館活動の講師として多くの町民に楽しみを与えてくれました。

君は幼い時から老けていたのとあだ名をつけ、金井君と呼ぶよりも「じやん」と呼ぶほうがよく君をとらえていると感じていました。

君は昭和5年12月7日生まれの享年87歳でした。同級生の多くも、先輩後輩の多くも鬼籍に入りましたが、清敏君あの世でも先生として、また「じやん」として活躍してください。

幾つまで生きるのが良いのか、生あるもの必ず死が待っているが、西行法師は「願わくは花の下にて春死なんそのきさらぎの望月のころ」と詠んだ。私もその日が来たら自若としてそれを受け入れようと思う。

(元豊野町長 萩原秋夫)



「豊野町史を読み直す」講座で解説される金井先生(平成28年10月旧神代宿)

先生の思い出

だいぶ以前のことですが、金井清敏先生が「囲碁を教えてくださいませんか」と尋ねてこられた。先生が囲碁を打たれるとは聞いたことがないので、いきさつをお聞きした。「古文書・文獻に『囲碁』という語が出てくるが、どんなに面白いものか知りたくて」とのことでした。先生の古文書歴史を極めようとする姿勢に感服しました。そういうえば、大河ドラマなどによく囲碁の場面が出てきますね。

郷土史家としての業績

尊敬する金井先生の郷土史家としての思い出を記します。金井清敏先生は郷土史家として、豊野町誌・豊野西小学校誌をはじめ、近隣の町村誌など多くの執筆編集に携わったり、豊野町の俳人峯村白齋・西原文虎

に光を当てるなど、多くの町民が認めることです。

公民館活動での金井先生の講演・講座・現地案内は数知れません。大河ドラマの「天地人」の放映のころ、豊野西公民館の歴史学習でお話をしていただきました。「愛の兜―直江兼続」は、この大石・油沢・立町の通りを3回は歩いている」と話されました。我々が毎日歩いている道かと思うと、歴史上の人物が身近に感じられて嬉しかったです。

また、個々人宅の古い襖の下張りの古文書などを解説したり、家系なども気軽に調べてくれました。

豊野区長としても

金井清敏区長は、役員に対し、日影用水・石村用水の歴史なども解き明かしました。それを替え歌で表現して宴会などのときによく披露しました。上越市高田の市民歌である「高田の四季」(昭和20年、旧制高田中学の教師であつた町田太郎作詞作曲)のメロディーに合わせてです。実はこの「町田太郎」先生は、昭和40年代前半に上水内北高等学校の校長で、金井先生はじめ職員は校長住宅などへ押しかけ、この歌をよく歌いました。

豊野区事務所には、古文書資料がたくさんあり、管理も大変

でした。先生にアドバイスをいただき、合併の時期でもありましたので長野市公文書館へ寄贈しました。市で整理していただき、必要な時には誰でも閲覧ができるようになっていきます。

聖林寺は、観音さんの前身で12坊を擁した大寺院。その「聖林寺保存会」の顧問として金井先生には、歴史や年表の資料作成していただくなど精神的支柱でした。

ご冥福をお祈りいたします。(中山和夫)

編集後記

編集委員新入りです。

昨年、「とよのいいところマップ」制作のお手伝いをさせて頂きました。そこで知った豊野の歴史は多く、そしてそれを語り継ぐことが出来る方々が本当にたくさんいる事を知りました。豊野の美しい風景、豊野の災害など、この目で見ていない出来事、そして自分が見ている今の豊野を子供達や多くの人に伝え、繋げられる力になれたらと思っています。(G)